

令和7年度 第7回

みどり市定例教育委員会 会議録

令和7年10月17日 開会

令和7年10月17日 閉会

みどり市教育委員会

令和7年度第7回みどり市定例教育委員会会議録

令和7年10月17日（金曜日）

議事日程

令和7年10月17日（金曜日）午後3時開議

日程第 1 会議録署名委員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 教育長報告

日程第 4 報告第13号 教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席委員（5人）

教 育 長	保 志 守		
職 務 代 理 者	石 戸 悅 史	委 員	金 子 祐次郎
委 員	岩 野 ひろみ	委 員	小 屋 佳 枝

欠席委員（なし）

傍聴（1人）

説明のため出席した者

教 育 部 長	金 高 吉 宏	教育 総務課長	今 泉 源太郎
学校教育課長	神 山 亮 一	社会教育課長	小 林 徹
文化財課長	赤 石 光 史	富弘美術館事務長	星 野 美 苗

事務局職員出席者

教育 総務課長補佐	須 永 正 樹	教育 総務課長補佐	園 原 裕 一
総 務 係 長	鈴 木 なつみ		

◎開会・開議

午後3時15分開会・開議

○教育長 ただいまから、令和7年度第7回みどり市定例教育委員会議を開会いたします。

諸般の報告を申し上げます。

傍聴についてはあらかじめ許可をしております。

以上で諸般の報告を終わります。



◎日程第1 会議録署名委員の指名

○教育長 日程第1、会議録署名委員の指名をさせていただきます。本日は、席番4番の岩野委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。



◎日程第2 会期の決定

○教育長 日程第2、会期の決定ですけれども、令和7年10月17日、本日1日ということにしたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○教育長 御異議なしの声がありましたので、本日1日と決定いたします。



◎日程第3 教育長報告

○教育長 日程第3、教育長報告を議題といたします。私から報告させていただきます。

9月19日、総務文教常任委員会が開催されました。教育部関係の案件が提出されておりました。工事請負契約の締結について、こちらは富弘美術館の改修工事の件です。そしてもう1点、財産の取得について、1人1台端末のタブレット端末が今年度更新ということで、それについての説明をさせていただきました。

22日、サマーレビューがありました。24日も含めて、来年度の予算編成に関わる大きな事業等の説明をさせていただきました。

25日、予算常任委員会がありました。定例会の議案73号、82号、86号について審査をいただきました。

同日、岩宿文化賞選考会議がありました。岩宿文化研究奨励賞の学生部門賞の選考会議に座長として出席させていただきました。今年度については、小学校293点、中学校25点、高校4点ということで、合計322点の応募がありました。各部の優秀研究賞を1点ずつ、そして全体からユニーク賞を1点、努力賞を10点選出させていただきました。

26日、職員採用試験の面接が行われました。試験官として臨ませていただき、今年から採用が始まった高校の推薦枠の面接をさせていただきました。

30日、議会定例会最終日でした。全議案が採択されました。

同日、議会と執行部との合同懇親会がありました。市政や教育について率直な御意見を聞かせていただく貴重なお時間をいただいたという感想を持ちました。

10月1日、定例部長会議がありました。先ほど協議会でも話題になりましたが、みどり市夢未来奨学生についての報告をさせていただきました。

同日、第18回みどり市小学校陸上記録会がありました。開会時は雨模様でしたが、その後回復して良いコンディションになって、短時間ではありましたが、子供たちが一生懸命競技をする様子を見させていただきました。全部で16種目、少子化で延べ数が年々減ってきている状況ですが、今年度については251人のエントリーがありました。

同日、市制施行20周年記念のロゴマーク・キャッチフレーズ表彰式に出席させていただきました。ロゴマークについては全体で32点、キャッチフレーズについては45点の応募がありました。その中の1点ずつということになりますが、まず、ロゴマークについては笠懸町在住の川端舞さんの作品が採用されました。こちらの方は桐生大学短期大学アートデザイン科を卒業された方です。キャッチフレーズについては、太田市在住の本間深璃愛さんの作品が採用されました。こちらは同科の1年生ということでした。ロゴマークについては「子育てしやすい、緑豊かなまち・みどり市」をテーマにしてデザインをされたそうです。キャッチフレーズについては、「持続可能なまちづくり」を表現して「みどりつづく みらいつなぐ」が選定されました。

2日、大間々中学校運動会がありました。視察に行かせてもらい、開会式に出席させていただきました。3団に分かれてそれぞれの団長が選手宣誓をしましたが、大変まとまりのある、活気に満ちた元気に楽しむ様子が全面に感じることのできる運動会でした。

同日、定例校長会がありました。何度か校長先生方にはお話しさせていただいているが、来年度が市制施行20周年となりますので、それを機に、みどり市ならではの教育の特徴にもなっている探究心豊かな心の育成事業をさらに大切にできればということをお話しさせていただきました。先生方、そして子供たちも自覚をしながら、しっかりと成果を表せるようなものになっていくと良いと感じています。

3日、文科省の中央教育審議会「社会教育の在り方に関する特別部会」の方々の視察訪問を受けました。テレビでおなじみかと思いますが、特別委員の村井美樹委員さんもおられて、本日傍聴いただいている林社会教育企画調整官にもお越しいただきました。私は冒頭に来ていただいた大間々博物館がスタートで、1時間ほど同行させていただきました。その後、大間々公民館、神明宮、ながめ余興場等を巡って、その場で地元の方々と意見交換等もしていただきました。

同日、みどり市部活動の在り方検討委員会第4回委員会がありました。みどり市学校部活動の地域移行推進計画についての協議をいただきました。

4日、笠懸まつりがありました。3大祭りの最後、締めくくりを迎える笠懸まつりですが、私は午後のポスタークール表彰式から参加させていただきました。途中、小雨混じりとなったところもありましたが、屋根付きの部分も多く、来場者については特に困った部分もなかったようです。ただ、

水上のステージには屋根もありませんでしたので、太鼓をたたくとかそういうものについては楽器が傷むということで内容の変更もありましたが、来場者も昨年を増すようにぎわいを見せていて、大変活気を感じました。

10日、弓馬術礼法小笠原教場若宗家懇親会がありました。昨年度も外国の門人の方を従えて出席されていましたが、今年はさらに人数が増えて13人出席され、懇親を深めることができました。今回、笠懸北小学校のALTに通訳として懇親会に参加していただきました。翌日にひまわりの花畠まつりがあり、雨模様でしたが盛大に弓馬術礼法のお披露目がありました。当日は参加できませんでしたが、見事小学生が矢を射ったということで、その時大歓声が揚がったと聞いています。

11日、第13回富弘美術館詩画の公募展作品審査がありました。今年度は、全国26都道府県、下は5歳から上は86歳まで、小中学校については、市内から706点、市外からは734点、合計で1,440点の応募がありました。中学校の応募が少なめだったということで、美術の先生が、みどり市は臨時の先生が多いのですが、今年度大きく入替えが起きて、引継ぎがうまくできなかつた部分もあったのだろうということを含めて反省材料があるので、次年度に生かしていかなければと思います。また、審査委員長について、今まで埼玉大学の小澤審査委員長でしたが、昨年度末で定年退官を迎えたので、今年度から新たに群馬大学准教授の喜多村先生が審査委員長になられました。そして、長らく12回まで務めていただいた、みどり市在住の詩人である大橋政人さんについては、急遽8月にお亡くなりになったということで、審査員が1人欠員の状況で審査をさせていただきました。後ほど詩画の公募展の表彰式がありますが、選出された優秀作品を見ていただくと、今年度は雰囲気が変わった様子がうかがえるかと思います。

12日、第23回みどり・桐生地区中高生合同音楽祭がありました。中学生は、市内の4校のみで、桐生市からの参加はありませんでした。その代わり高校生については、桐生市からも4校が参加してくれました。何よりも聞いて感じたのは、演奏者が自分たちの仲間と日頃から切磋琢磨しながら磨き上げてきた演奏を楽しそうに披露している、そして来場者も、保護者が多いわけですが、それを見届けているという雰囲気を感じました。

16日、みどり市立学校適正規模・適正配置笠懸地区検討委員会第2回委員会がありました。内容とすると、具体的な適正化に向けた意見交換ということで、配置または構成について、給食の提供方式などについても意見を交わしていただきました。

17日、第1回みどり市史跡岩宿遺跡保存整備委員会委嘱状交付式がありました。開会の挨拶をして、こちらの教育委員会議に戻ってまいりました。新たに年度の切替えにより区長さんが変わりましたので、委嘱状を交付させていただきました。岩宿博物館の改修工事も今行われているところでありますが、C地点の調査を含めて適切な保存と、そして地元の方々に愛される活用を継承していくような博物館、史跡になれば良いと思っています。

私からは以上です。教育長報告について、何かございますか。

[少し間あり]

○教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○教育長 御質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切り、日程第3、教育長報告は以上で終了いたします。

◇

◎日程第4 報告第13号 教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）について

○教育長 続きまして、日程第4、報告第13号、教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）についてを議題といたします。

議案書の朗読を事務局からお願ひいたします。

〔議案書 朗読〕

○教育長 事務局の朗読が終わりましたので、教育総務課長より内容説明をお願いいたします。

〔教育総務課長 内容説明〕

○教育長 ありがとうございました。ただいまの説明に対し、何か御質疑があればお願ひいたします。

〔少し間あり〕

○教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○教育長 御質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切り、日程第4、報告第13号、教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）については以上で終了いたします。

◇

◎閉 会

○教育長 以上で、本日の議事は全て終了いたしました。これをもって、教育委員会議を閉会といたします。大変お疲れさまでした。

午後3時34分閉会

教育委員会会議規則第16条第2項の規定によりここに署名する。

教育委員会教育長 保志 守

教育委員会教育委員 岩野 ひろみ